

Tokyo College of Music Journal



July
2015
No. 42

東京音大ジャーナル42号
<http://www.tokyo-ondai.ac.jp>

〈特集1〉マスタークラス	2
〈特集2〉ピアノ	6
〈特集3〉合唱	10
〈特集4〉音楽教育専攻	12
東京音楽大学から世界へ	15
バイエルン州立青少年オーケストラ	16
東京音楽大学 シンフォニック ウィンド アンサンブル 特別演奏会・第46回定期演奏会	18

東京音楽大学校友会群馬県支部 創設20周年記念特別演奏会	20
第3回 東日本大震災復興支援 チャリティコンサート2015	21
レインボウ21 サントリーホール デビューコンサート 2015	22
卒業生インタビュー	23
2015年度 東京音楽大学奨学生/2015年度 新入生アンケート結果	28
2015年度 入学者出身校一覧	29
Tokyo College of Music Journal NEWS	30

Journal

July 2015 No.42

東京音大ジャーナル42号

発行日…平成27年7月30日 発行所…東京音楽大学広報課

TEL 03-3982-2717 FAX 03-3982-3317
http://www.tokyo-ondai.ac.jp

TEL 03-3982-2717 FAX 03-3982-3317
http://www.tokyo-ondai.ac.jp



Concerts 2015

東京音楽大学主催演奏会

打楽器教員によるコンサート
9月12日(土) 16:00 東京音楽大学100周年記念ホール

第7回 声楽教員によるコンサート
9月19日(土) 16:00 東京音楽大学100周年記念ホール

第8回 ピアノ教員によるコンサート
10月10日(土) 17:00 東京音楽大学100周年記念ホール

弦楽アンサンブル 第25回 演奏会
10月24日(土) 17:00 東京音楽大学100周年記念ホール

東京音楽大学&京都市立芸術大学 交流演奏会 吹奏楽 vol.2
11月7日(土) 14:00 東京音楽大学100周年記念ホール

東京音楽大学シンフォニーオーケストラ定期演奏会
11月27日(金) 19:00 東京芸術劇場コンサートホール

[お問い合わせ] 東京音楽大学 演奏課 03-3982-2496

芸術祭 11月1日(日)~11月3日(火・祝)

2016年度 新入試制度 ※詳しくはホームページ (<http://www.tokyo-ondai.ac.jp/exam/nyushiichiran.html>) をご覧ください

■音楽教育専攻(応用音楽教育コース)

[推薦入学試験]

出願期間：11月2日(月)~11月5日(木)必着
試験：11月15日(日)
合格発表：11月18日(水)

出願期間：10月26日(月)~11月5日(木)必着
1次試験：書類審査
1次試験合格発表：11月18日(水)
2次試験：12月6日(日) 実技試験および面接
最終合格者発表：12月15日(火)

■ピアノ演奏家コース

[優秀者選抜入学試験]

エリソ・ヴィルサラーゼ ピアノ・リサイタル＆公開マスタークラス

国内外の頂点に立つ演奏家から手厚い指導を受ける



2015年2月26日(木) 東京音楽大学100周年記念ホール



学長 野島 稔 Minoru Nojima
©Christian Steiner

マスタークラスや公開レッスンの機会は、昔前と比べて多くなりましたが、ヴィルサラーゼ先生をはじめとした、演奏家・指導者として、その双方で世界の頂点にいらっしゃる先生方を本学にお招きできたことをとても光栄に思っています。

演奏家は名声が上がれば上がるほど、その輝きを維持し、人びとの期待を裏切らないようにするために、ますます厳しい練習を積み重ねていく必要性に対応し続けます。一方、指導者は教える相手に心を通じさせ、自己の音楽を伝え注入し、教えるわけですから、そこには膨大なエネルギーが要求されます。これら二つの立場で常に世界のトップにいらっしゃる方は、きっとこれまでの存在だと思います。

マスタークラスで学ぶ意味

マスタークラスに限らず、どのようなレッスンについてもいえることですが、受講者の方々

マスタークラスは出会いの場

私がヴィルサラーゼ先生と知り合ったのは、

1966年にモスクワ音楽院に留学し、レフ・オボーリン先生に師事したときのことです。彼女はすでにオボーリン先生のアシスタントで、翌1967年から教員として迎えられました。当時の旧ソビエト連邦は共産圏でしたから、国

指導してくださる先生方はこれまで非常に多くの音楽的、人間的な研鑽を積み重ね、無限の時間を自らの音楽に費やしてこられています。そして、その中からそれぞれのため、そうした先生方には、自分の長く豊富な経験にもとづく幅広い知識が非常に多く蓄積されています。そして、その中からそれぞれのレッスン生にとってもっとも必要で適切なことを瞬時に見いだし、アドバイスするのです。もちろん、レッスンの受け手側が、自分の解釈や感覚とは違うと思うこともあるでしょう。しかし、レッスン時に自分の波長とは違うと感じたとしても、その後、自分の中でも一度じっくりと思索してほしいと思います。先生方から送り込まれる強力なメッセージにより、必ず何かが起き、自分の音楽の「新しい窓」が開かれます。

また、本学のマスタークラスの場合、学内のホールで演奏家としてリサイタルを開いていたとき、後日、指導者として実際にレッスンをしていただくというスタイルをとることも、より具体的に先生方の演奏から学ぶことができ、とても有意義だと思います。

には自らのためになることを、自分の五感すべてで感じ、受けとめてほしいと思います。そして、そのためにはレッスンを受ける前に、十分な準備と勉強をしておくことは言うまでもありません。

指揮してくださる先生方はこれまで非常に多くの音楽的、人間的な研鑽を積み重ね、無限の時間を自らの音楽に費やしてこられています。そして、その中からそれぞれのため、そうした先生方には、自分の長く豊富な経験にもとづく幅広い知識が非常に多く蓄積されています。そして、その中からそれぞれのレッスン生にとってもっとも必要で適切なことを瞬時に見いだし、アドバイスするのです。もちろん、レッスンの受け手側が、自分の解釈や感覚とは違うと思うこともあるでしょう。しかし、レッスン時に自分の波長とは違うと感じたとしても、その後、自分の中でも一度じっくりと思索してほしいと思います。先生方から送り込まれる強力なメッセージにより、必ず何かが起き、自分の音楽の「新しい窓」が開かれます。

また、本学のマスタークラスの場合、学内のホールで演奏家としてリサイタルを開いていたとき、後日、指導者として実際にレッスンをしていただくというスタイルをとることも、より具体的に先生方の演奏から学ぶことができ、とても有意義だと思います。

内コンクールを突破しなければ外国では演奏できない時代です。とにかく才能あるロシア系のピアニスト、演奏家が目白押しだしたが、モスクワ音楽院はその頃の音楽的な観察が凝縮され、まさに最高レベルを誇っていました。ヴィルサラーゼ先生はその中で教え、演奏し、常にその中心的な存在でいらっしゃいました。そして、その後のペレストロイカと旧ソ連の崩壊を経験され、まさに現ロシアの音楽の歴史を背負い共に生きてこられた方です。半世紀前に出会って以来、私も彼女から大いに触発されてきました。演奏家の役目は、多様な聴衆の前で演奏し、感動を与えることです。そのためには、自分の肉体と魂が一体化して演奏しなければなりません。レッスンを受けた学生にも、聴講される方々にも、本学のマスタークラスで世界の頂点に立つ演奏家の方々のエネルギーと魂に出会っていたとき、演奏家としての役目を自覚していただきたいと思います。



特別レッスンを受講して
2015年2月21日(土)~3月2日(月) 受講生24名

■ 藤田 真央 Mao Fujita
ピアノ演奏家コース・エクセレンス
付属高等学校2年



リサイタルでヴィルサラーゼ先生の演奏を聞き、その音色の素晴らしさに感激しました。先にレッスンを受けた同級生は「怖かった」と話していたので、ヘタな演奏はできないと、30分前からレッスン室の前でスタンバイしていましたが、先生は笑顔で僕を迎えてくださいました。実際はとても優しい方でした。

レッスンしたのは、ベートーヴェンの「テンペスト」。この曲はテンポや間の取り方が難しいのですが、先生は笑顔で僕を迎えてくださいました。実際はとても優しい方でした。

一方で褒めていた点もあります。「あなたのダイナミクスの付け方は好きだ」と言っていた

天にも昇る気持ちでした。

一方で褒めていた点もあ

ります。「あなたのダイナミクス

の付け方は好きだ」と言っていた

二つのユニークなピアノコース



岡田 敦子 教授

「卒業後、どうしたら音楽に関わる仕事に就く可能性がより高くなるのか?」という問い合わせの回答として、本学のピアノ科では、従来のピアノ専攻、ピアノ演奏家コースに加えて、昨年度より「コンポーザー・ピアニストコース」「ピアノ・創作コース」という二つのユニットなコースを開設しました。この二つのコースは、いずれもピアノ科のなかに置かれていますので、ピアノ演奏のレベルはピアノ専攻と同等です。それにプラスして、作曲を学ぶことができます。特筆すべきは、ピアノ科学生が作曲も学ぶ場合、従来の音楽大学のカリキュラムでは作曲は「副科」となるのが通例でしたが、ここでは作曲もピアノと同等の専門科目であることです。

東京音楽大学 シンフォニック ウィンド アンサンブル

指揮 水野 信行／ホルン サボルチ・ゼンプレー二

特別演奏会

2015年7月10日(金) 神奈川県民ホール 大ホール

水野 信行 Nobuyuki Mizuno 教授

者、サボルチ・ゼンプレーニ氏を招きました。まだ30代でありながら世界最高峰の演奏者のひとりと称される、同氏との共演に触発され学生たちはさらに進化してくれるも



あたり、歴代の指導教員が残してきたものを受け継ぐべきだと、私は思いました。そして、「全員が一丸となって目標に進むこと」「信頼関係をお互いに築くこと」を徹底するように、学生には伝えました。

管楽器は、単体では演奏が成立しません。学生同士、そして指導者と学生間の強い信頼関係による団結力は、良い演奏のために不可欠なことです。信頼し合う全員の力が集束してこそ、演奏には抑揚が生まれ、ダイナミックレンジも広くなるのです。そのことは、総勢150名を超す、東京音楽大学シンフォニックウイングアンサンブルの迫力あるプラスサウンドが証明しています。

演奏曲目に関しては、本学卒業生の村田昌己先生が今回の公演用に編曲したヴェルディの「運命の力」序曲や、ストラヴィンスキーの組曲「火の鳥」（デューカー編曲）といった管弦楽曲にも挑戦しました。そこには高度な演奏技能と緻密なアンサンブル力が要求されましたが、学生たちの練習の積み重ねと情熱により、とても完成度の高い演奏になつたと思います。

■「信頼感」が作り上げた音
今回の定期演奏会には、インスペクターとして臨みました。今年5月のラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンと校友会群馬県支部20周年特別演奏会では時任先生に、今回は水野先生にご指導いただき、それぞれの異なるアプローチを仲間と共に共有できることは、とても貴重な体験でした。



は、呼吸、空気の送り方、身体の状態、メンタル等、全体のバランスを意識する必要があります。

ヨーロッパの学生にはモチベーションをより高めるよう指導しています。時には「私が君の楽器を取り上げたらどうするのか?」という質問を問いかけます。「新しい楽器を買う」と答える人がいる一方、「練習を頑張って、絶対に自分のホルンを取り返してみせる」と回答する人は、は強力なモチベーションを感じます。楽器は演奏者がその個性を表現するためには絶対不可欠な、そして神聖なものなのです。

日本の学生の演奏には、表情や動きが硬い印象を持つっています。もつとリラックスして、身体を自由に動かして演奏したほうがいいでしょう。

■取捨選択しながら「自分で自分の音」を確立する

ないことがかり考えてミスの連続でした。しかし、ある日演奏を楽しむことに気持ちを切り替えたところ、まったくミスのない、素晴らしい演奏ができるようになりました。要は気の持ち方なのだと思います。

また、良かった演奏からだけではなく、悪かった演奏から学ぶことも多いこともぜひ理解してください。そして、時には頭を空っぽにして、リフレッシュすることも必要です。そこから必ず新しいものが湧き出てくるのです。

私はオーケストラでの演奏も重要で楽しんできましたが、次世代の育成のために、ソリストと指導者という道を選びました。教える相手の反応を見るのが好きなのです。

二一チエは、「音楽なしでは人生は誤謬となる」と言いました。私にとって音楽とは「人生的バランス」を取り、私を自由に解き放ってくれるものなのです。

日本で音楽を学ぶ方には、積極的に演奏してほしいと思います。日本の学生は、往々にして間違なないように演奏することに意識が集中しているように感じます。ヨーロッパの演奏家は、一人ひとりが自分の音を主張し、仲間の音に耳を傾けオーケストラ全体の音を作り出します。

それと同じだと思います。
ある学生から「自分の音を確立する方法」を聞かれました。私自身、今でも探しています。ひとつ言えることは、まずは自分が憧れる演奏家の「音」があつていいのですが、最終的にはそのコピーではなく、自分にしか出せない「音」を作り上げなければいけないということです。

Profile
サボルチ・ゼンプレーニ Szabolcs Zempléni
1981年ハンガリー生まれ。13歳よりホルンを始め、フランス・リスト音楽院、ハンス・イスラー音楽大学にて、F.タルヤーニ、C.F.ダルマン、M.ブルグガイナーらに師事。17歳でコンセルティーノ・ブラガ国際コンクールにて第1位と特別賞を受賞し、以後ベクシュ国際コンクールやブルノ国際コンクールでも第1位となった。2005年にはミュンヘン国際コンクールに優勝し、欧米のみならず世界的に高く評価された。
2000年からブダペスト祝祭管弦楽団の第1ホルン奏者、2005年より水野信行本学教授の後任としてバンベルク交響楽団首席ホルン奏者を務めた。現在はソロ奏者、室内楽奏者として、世界各国で絶賛を博している。



G. ヴェルディ(村田 昌己 編曲)／
「運命の力」序曲
J. デ=メイ／エクストリーム・メイクオーヴァー
F. ヒダシュ／ホルン協奏曲 第3番

【ホルンアンコール曲】
サン=サーンス／ロマンス へ長調 Op.36

2015年度 全日本吹奏楽コンクール課題曲
I. 石原 勇太郎／

天空の旅—吹奏楽のための譯詩—
II. 佐藤 邦宏／マーチ「春の道を歩こう」
III. 西村 朗／秘儀Ⅲ
一旋回舞踊のためのヘテロフォニー
IV. 田坂 直樹／マーチ「プロヴァンスの風」
V. 朴 守賢／曉闇の宴

I. ストラヴィンスキー(G. デューカー 編曲)／ 組曲「火の鳥」1919年版

【アンコール曲】
ビゼー／カルメン組曲より ジプシーの踊り
和泉 宏隆／宝島
A.リード／ギャロップ

今回演奏したヒダンシュの『ホ
協奏曲第3番』は、アジアで初
演奏されたと思います。私も初
暗譜で演奏したので、かなり集
て臨みました。東京音楽大学シ
オニックウインドアンサンブル
皆さんにとつても、難しい曲だ
と思いますが、よく準備してレ
の高い演奏になつたと思います。

■取捨選択しながら
「自分の音」を確立する

いだせなければ決して成長しません。
それ二回^{二度}思^{おも}います。

るものなのです。

にとつて音楽とは「人生のバランス」を取り、ムードを自由に解き放つことを

Profile
サボルチ・ゼンプレーニ
1981年ハンガリー生まれ。13歳
ランツ・リスト音楽院、ハンス・アイゼ
F.タルヤーニ、C.F.ダルマン、M.コ
事。17歳でコンセルティーノ・ノバ
にて第1位と特別賞を受賞し、以降
一郎やブルノ国際コンクールで
2005年にはミュンヘン国際コンクール
のみならず世界的に高く評価され
2000年からブダペスト祝祭管弦
者、2005年より水野信行本学教授
ルク交響楽団首席ホルン奏者を務
者、室内楽奏者として、世界各国で

学んで損する「J」とは 何ひとつない

Kota Murakami
声楽家

2003年大学卒業 声楽演奏家コース

村上 公太さん

子供の頃から
歌うことが好きだった

物心がついた頃から歌うことが大好きで、父とお風呂に浸かりながら毎日のように童謡を歌つていました。歌手を志すようになつたのは高校時代。バンドを組んでもいましたが、当時人気のあつたJ・ポップよりもフオーケンソングが好みでした。

ご縁があり、高校3年のときから水野賢司先生のレッスンを受けることになりました。今考えてみると大きな転機なのですが、当時指していただいたのはあくまでポップス歌手の道。歌の基礎を学びたいと思い、東京音楽大学への進学を決めました。

大学の4年間、水野先生にご指導いただきました。先生のレッスンでは、自由に表現することを学びました。のびのびと歌わせていただけていたと思います。

とはいっても、大学2年の頃に道を見失いかけて了期があります。

レッスンに身が入らず、何を歌いたいか、どうなりたいか定まらなくなつたのです。そんなとき、水野先生に激怒されました。先生は本当に穏やかな方。私自身、先生が怒る姿

を見たのはその一度きりです。ようやく「これではいけない」と気づき、それからは、授業終了後の17時から大学が閉館する時間まで、毎日必死に練習に励むようになりました。

海外公演で必要なのは
演出家の意図を汲む英語力

大学卒業後は、新国立劇場オペラ研修所へ入ることができます。2003年には文化庁在外研修員としてイタリア・ボローニャへ留学しました。ありがたいことに、今は日本だけでなく、シンガポールなどの海外公演にも参加させていただいています。

海外公演の際に感じるのは語学力、それも英語の重要性です。音楽的な確認なら問題ないのですが、演出家の意図や思いを正しく理解する

大学卒業後は、新国立劇場オペラ研修所へ入ることができます。2003年には文化庁在外研修員としてイタリア・ボローニャへ留学しました。ありがたいことに、今は日本だけでなく、シンガポールなどの海外公演にも参加させていただいています。

『椿姫』アルフレード役



『チャールダーシュの女王』ボニ役

Profile

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。新国立劇場オペラ研修所第6期修了。文化庁在外派遣研修員としてボローニャへ留学。トーラバードにて行われたG.ディステーファノ国際コンクールにおいてリゴレットのマントヴァ公爵役を獲得し出演。近年はシンガポールにて『ラ・ボエーム』ロドルフォ、『魔笛』タミー、『サロメ』ナラボート、『椿姫』アルフレードと立て続けに客演。新国立劇場『こうもり』アルフレード役で出演。その他西武ブリンクスドームにてプロ野球開幕戦国歌独唱、フジテレビ系『痛快TVスカッとジャパン』出演など活動の幅は広い。二期会会員。2015年10月、P.シュトラウス作曲『ダナエの愛』(東京二期会オペラ劇場)出演予定。

歌に必要なこと

私が昨年出演した、東京二期会の『チャールダーシュの女王』は、演じる方がとても楽しい舞台でしたが、歌の楽しさは、感情を理解すること。歌と演奏が合わさって初めて「だからこの気持ちなのか」と気づくことがあります。音に感情が表れるのです。また、その感情をお客さまに伝えるためには、気持ちや表情だけでなく、言葉を発するときの息遣いまで組み立てる必要があるかもしれません。大切な作業ですが、それがまた歌の楽しさもあります。

歌に必要なこと

となると、途端に難しい。いまだに、辞書を片手に会話することもあります。若い皆さんには、ぜひ早くから英語力を習得していただきたいと思います。

第56回日本レコード大賞企画賞受賞 ジャンルを超えて、 音楽の懸け橋に



INTERVIEW

卒業生インタビュー

ノリイコ・ヒビ
ジャズ・サクソフォーン&アレンジャー

Noriiko Hibi

日卉 則彦さん

第56回日本レコード大賞企画賞受賞
ジャンルを超えて、
音楽の懸け橋に

大学で音楽の懸け橋に出会ったのは、高校1年生のとき。ピートルズが好きで、中学の頃はロック歌手になりたかったんです。サクソフォーンを手にしたのは高校の吹奏楽部に入部してから。かなり遅いスタートだと思います。

高校時代は本当に練習ばかりして

いました。朝一時間、昼一時間、夜

は4時間から5時間。それが毎日で

す。その頃、本格的なクラシックサ

クソフォーンを聴いて夢中になり、

絶対にプロのサクソフォーンプレイ

ヤーになりたいという思いが湧き上

がりました。知り合いを介して、当

時東京音楽大学で教鞭を執っていた石渡悠史先生をご紹介いただき、

地元の静岡から東京に隔週でレッスンを受けっていました。いわゆ

る進学校だったので、勉強との両立

が大変でしたが、音楽への情熱があ

つたからこそできたことだと思います。

ます。

Profile

東京音楽大学卒業。クラシックサクソフォーンを石渡悠史氏、ジャズサクソフォーンを土岐英史、藤陵雅裕の両氏に師事。2000年「東京青空樂團with 小林幸恵」のメンバーとして、モントリオール国際ジャズフェスティバル、トロントジャズフェスティバルに参加。2004年ストリート・ジャズ・サックス・アンサンブル・バンド「HIBI★Chazz-K」を結成し、リーダーとして全アレンジを担当。『HAPPY SAX HIT EXPRESS』で2014年度レコード大賞企画賞を受賞。国境やジャンルを超えたハッピージャズを送り届けている。

大学に進学して最初の2年間は、とにかくライブやコンサートに通っていました。東京音楽大学は立地に恵まれているので、レッスンや練習が大変でしたが、音楽への情熱があったからこそできたことだと思います。

石渡先生の下でクラシックサクソ

フォーンを学んでいましたが、途中からジャズへの興味が湧いてきました。

当時、クラシックサクソフォーン

とジャズサクソフォーンは反目し合ったところもありました。しかし、

石渡先生はそういう垣根を越え、

大きく音楽をとらえる方です。「ジ

ヤズもいい音楽だから頑張れ」と応

クラシックからジャズへ

大学で音楽の懸け橋に出会ったのは、高校1年生のとき。ピートルズが好きで、中学の頃はロック歌手になりたかったんです。サクソフォーンを手にしたのは高校の吹奏楽部に入部してから。かなり遅いスタートだと思います。

高校時代は本当に練習ばかりして

いました。朝一時間、昼一時間、夜

は4時間から5時間。それが毎日で

す。その頃、本格的なクラシックサ

クソフォーンを聴いて夢中になり、

絶対にプロのサクソフォーンプレイ

ヤーになりたいという思いが湧き上

がりました。知り合いを介して、当

時東京音楽大学で教鞭を執っていた石渡悠史先生をご紹介いただき、

地元の静岡から東京に隔週でレッスンを受けっていました。いわゆ

る進学校だったので、勉強との両立

が大変でしたが、音楽への情熱があ

つたからこそできたことだと思います。

ます。

クラシックからジャズへ

大学で音楽の懸け橋に出会ったのは、高校1年生のとき。ピートルズが好きで、中学の頃はロック歌手になりたかったんです。サクソフォーンを手にしたのは高校の吹奏楽部に入部してから。かなり遅いスタートだと思います。

高校時代は本当に練習ばかりして

いました。朝一時間、昼一時間、夜

は4時間から5時間。それが毎日で

す。その頃、本格的なクラシックサ

クソフォーンを聴いて夢中になり、

絶対にプロのサクソフォーンプレイ

ヤーになりたいという思いが湧き上

がりました。知り合いを介して、当

時東京音楽大学で教鞭を執っていた石渡悠史先生をご紹介いただき、

地元の静岡から東京に隔週でレッスンを受けていました。いわゆ

る進学校だったので、勉強との両立

が大変でしたが、音楽への情熱があ

つたからこそできたことだと思います。

ます。

クラシックからジャズへ

大学で音楽の懸け橋に出会ったのは、高校1年生のとき。ピートルズが好きで、中学の頃はロック歌手になりたかったんです。サクソフォーンを手にしたのは高校の吹奏楽部に入部してから。かなり遅いスタートだと思います。

高校時代は本当に練習ばかりして

いました。朝一時間、昼一時間、夜

は4時間から5時間。それが毎日で

す。その頃、本格的なクラシックサ

クソフォーンを聴いて夢中になり、

絶対にプロのサクソフォーンプレイ

ヤーになりたいという思いが湧き上

がりました。知り合いを介して、当

時東京音楽大学で教鞭を執っていた石渡悠史先生をご紹介いただき、

地元の静岡から東京に隔週でレッスンを受けていました。いわゆ

る進学校だったので、勉強との両立

が大変でしたが、音楽への情熱があ

つたからこそできたことだと思います。

ます。

クラシックからジャズへ

大学で音楽の懸け橋に出会ったのは、高校1年生のとき。ピートルズが好きで、中学の頃はロック歌手になりたかったんです。サクソフォーンを手にしたのは高校の吹奏楽部に入部してから。かなり遅いスタートだと思います。

高校時代は本当に練習ばかりして

いました。朝一時間、昼一時間、夜

は4時間から5時間。それが毎日で

す。その頃、本格的なクラシックサ

クソフォーンを聴いて夢中になり、

絶対にプロのサクソフォーンプレイ

ヤーになりたいという思いが湧き上

がりました。知り合いを介して、当

時東京音楽大学で教鞭を執っていた石渡悠史先生をご紹介いただき、

地元の静岡から東京に隔週でレッスンを受けていました。いわゆ

る進学校だったので、勉強との両立

が大変でしたが、音楽への情熱があ

つたからこそできたことだと思います。

ます。

クラシックからジャズへ

大学で音楽の懸け橋に出会ったのは、高校1年生のとき。ピートルズが好きで、中学の頃はロック歌手になりたかったんです。サクソフォーンを手にしたのは高校の吹奏楽部に入部してから。かなり遅いスタートだと思います。

高校時代は本当に練習ばかりして

いました。朝一時間、昼一時間、夜

は4時間から5時間。それが毎日で

す。その頃、本格的なクラシックサ

クソフォーンを聴いて夢中になり、

絶対にプロのサクソフォーンプレイ

ヤーになりたいという思いが湧き上

がりました。知り合いを介して、当

時東京音楽大学で教鞭を執っていた石渡悠史先生をご紹介いただき、

地元の静岡から東京に隔週でレッスンを受けていました。いわゆ

る進学校だったので、勉強との両立

が大変でしたが、音楽への情熱があ

つたからこそできたことだと思います。

ます。

クラシックからジャズへ

大学で音楽の懸け橋に出会ったのは、高校1年生のとき。ピートルズが好きで、中学の頃はロック歌手になりたかったんです。サクソフォーンを手にしたのは高校の吹奏楽部に入部してから。かなり遅いスタートだと思います。

高校時代は本当に練習ばかりして

いました。朝一時間、昼一時間、夜

は4時間から5時間。それが毎日で

す。その頃、本格的なクラシックサ

クソフォーンを聴いて夢中になり、

絶対にプロのサクソフォーンプレイ

ヤーになりたいという思いが湧き上



一步踏み出して 音楽で学んだことを 生かす

佐竹 明咲美さん
テレビせとうちアナウンサー
2014年大学卒業 ピアノ演奏家コース

恵まれた環境で学んだ厳しさ

入学してまず感じたのは、大学の施設がきれいなことでした。練習室もきれいで、なほうがやる気が出ますし、友達と切磋琢磨してピアノの演奏技術を上げるには、すごく良い環境だと思いました。また、東京音楽大学の校舎は立地も池袋のため、都内の主要なコンサートホールにも近く、とても便利で魅力的でした。

そうした恵まれた環境の中で、私は厳しく指導される毎日を送り始めました。私が入ったピアノ演奏家コースは、毎年の定期試験で一定の基準を超えないといけません。プレッシャーとの闘いの連続でした。ピアノの練習量は増し、自分が甘やかすことなく、厳しく過ごせたと思います。

恩師、石井 克典先生

石井先生は学生一人ひとりと真摯に向き合い、その意思を尊重して、学生が良い方向に向かうように促していました。レッスンでは時

進路の転向

実は1年生の夏頃から、「プロの演奏家になることは無理かもしれない」と思い始めました。地元の香川ではコンクールに必ず入賞していましたが、東京に来て自分の技量のなさに気づいたんです。毎日ピアノの練習に明け暮れながら、ピアノの指導者や音楽教員といった、音楽領域での進路を模索していたと思います。しかし、音楽が好きという気持ちこそありました。どれもしつかりませんでした。そして進路を決める3年生の春に、ピアノと同様、幼少時から憧れていた、アナウンサーの道に進もうと決意しました。それはとても勇気のいることで、石井先生に報告したとき、先生は「自分が選んだ道ならば責任を持って頑張りなさい。今までやつてきたことは必ず生かせる」とおっしゃってくださいました。

東京音楽大学で得たもの

アナウンサーの道を選んでから、アナウンス学校にも行き始め、さらに忙しい日々を送りましたが、



この春、テレビ東京系列の岡山県・香川県を放送エリアとする「テレビせとうち」に無事入局することができます。現在、深夜のバラエティ番組や、週に1回夕方のニュース番組のキャスターとしてレギュラー出演しています。

放送業界も厳しい世界です。周囲からの指摘や叱責に辟めていく人がいる中で、私はそこに愛情を感じられるのも、大学4年間、ピアノのレッスンをはじめとした厳しい環境で学んだ賜物だと思っています。また、演奏会に向けて何か月も前から毎日練習する下準備が何よりも重要なことは番組制作でも同じです。そのことを学生時代から理解できたのも、音楽大学だったからこそでしょう。私は進路を悩んでいた2年間、目の前の課題ばかりに追われ、他のことを考える余裕がありませんでした。しかし、音楽に固執しきぎ、一步踏み出すことが大切です。音楽以外にも挑戦することが、結果的に音楽で学んだことを生かせることもあります。

佐々木 陽子さん
株式会社三井住友銀行
鎌倉支店 支店長
1998年大学卒業 声楽

子供の頃から夢だった音大

幼い頃から「将来は音楽に携わる仕事に就きたい」と漠然と思っており、音楽大学への入学を目指すようになりました。中学3年生より声楽を習い始め、縁あって東京音楽大学に入学しました。純朴で温かい学生が多い大学だと感じました。

4年間の音大生活ではさまざま経験を積みました。3、4年生の「合唱」の授業で、プロのオーケストラとベートーヴェンの『第九』を共演できたときの感動は、今も忘れられない思い出です。また、4年生のときに指導してくださった先生には、「そこがダメ」というような減点法ではなく、「ここをこうするともっと良くなる」と、良いところを伸ばしてくださいと、加点法で接していました。そのような考え方を持たれた恩師に出会い、音楽にとても楽しく打

ち込めましたし、ますます好きになりました。

音大生は精神的にタフになる

音楽を学ぶのは楽しいことばかりではありません。練習が苦しいときや、なかなか上達しないもどかしさを感じるときもあります。それでも、次の週までにはある程度のレベルまで曲を仕上げていかないといけない。そういった好きなことをやっていながら苦しむ経験をしたことが、就職活動の時に役立ちました。

私が一般企業に就職を決めたのは、「音楽で生計を立てていくのは厳しいのではないか」と考えたからです。そこで音楽に関わるような仕事、楽器メーカーなども受けたのですが、なかなか結果が出ませんでした。それこそ何社受けたか分からなくなぐらい、多くの会社を受けました。ですが、決して落ち込むことはあり

ません。音楽好きな方も多く、共通の話題を通じてお客様との距離が一気に縮まり、お取引に繋がるケーズもありました。

音楽と教養を身につけてほしい

東京音楽大学に入学したみなさんには、この大学での4年間、自分が選んだ道の勉強に全力で取り組みながら、将来についても考える期間にしてほしいと思っています。

音楽に関わる仕事は決して多くはありません。一般企業への就職を考え



豊かな人生をつくる タフな企業人と

ませんでした。
社会においては精神力を求められるケースが少なくありません。その点私は、精神的なタフさを学生時代に音楽を勉強することで培うことができました。結果、幸いにも当行へ入社が決りました。

音大卒が有利に働く場面

当行には私以外にも音楽大学出身の人がいますが、総じて精神的に打たれ強い人が多いように思います。また、大事な場面で集中力を發揮できる人も多く、みなさんが生き生き仕事をこなします。私自身、入社以来いくつかのハードルがありましたが、それらを克服し一步前に進んでいくことができたのも、音楽を学ぶことを通じて得られた「タフさ」と「集中力」があつたからこそだと感じています。

仕事上で音楽大学出身であること

が役立つ場面もあります。それはお客様との会話です。出身大学を尋ねられ「音楽大学です」と答えると、お客様は「音楽で生計を立てていくのは厳しいのではないか」と考

えなければならぬ人もいると思

います。その場合、一般的な大学生と競争になるわけですから、いろいろなことにアンテナを張り巡らせて、一

般常識などをきちんと身につけてお

くことも重要です。

私は2014年4月より、三井住

友銀行鎌倉支店長として、店舗の運

営に携わっています。音楽とは異なる道に進みました。私も歌のレッ

スンに通っています。音楽は私の生

活の幅を広げ、人生を豊かにし、仕事においては私の背中を押してくれ

る原動力となっています。

専門性を究めた自信と、舞台の上

で培った度胸、そして演奏から学ん

だ瞬時に応える力は様々な局面で

活かせることを考えます。

東京音楽大学という恵まれた環境

で、音楽と真剣に向き合い、音楽を

これから的人生の糧にしていただきたいと思います。

2015年度 入学者出身校一覧

北海道	9	埼玉県立芸術総合高等学校	4	私立関東第一高等学校	2	私立愛知淑徳高等学校	1
北海道札幌西高等学校	1	私立教新座高等学校	1	私立品川女子学院高等部	1	私立名古屋大谷高等学校	1
札幌市立札幌旭丘高等学校	1	私立東京成徳大学深谷高等学校	1	私立惠泉女学園高等学校	1	私立同朋高等学校	3
札幌市立札幌藻岩高等学校	1	私立星野高等学校	1	私立駒澤大学高等学校	1	私立安城学園高等学校	1
北海道登別明中等教育学校	1	私立東邦音楽大学附属東邦第二高等学校	1	私立大妻中野高等学校	1	三重県	3
私立札幌光星高等学校	1	私立浦和ルーテル学院高等学校	1	私立明治大学付属中野高等学校	1	三重県立上野高等学校	1
私立札幌大谷高等学校	2	千葉県	25	私立杉並学院高等学校(旧名:菊華)	2	私立暁高等学校	2
私立札幌日本大学高等学校	1	千葉県立千葉女子高等学校	3	私立文化学園大学杉並高等学校	1	滋賀県	1
私立クラーク記念国際高等学校	1	千葉県立船橋東高等学校	1	私立十文字高等学校	1	滋賀県立彦根東高等学校	1
青森県	4	千葉県立国府台高等学校	1	私立城西大学附属城西高等学校	1	京都府	4
青森県立青森北高等学校	1	千葉県立松戸国際高等学校	1	私立東京音楽大学付属高等学校	39	京都市立京都堀川音楽高等学校	2
青森県立弘前高等学校	1	千葉県立東葛飾高等学校	1	私立淑徳高等学校	1	私立洛南高等学校	1
私立青森山田高等学校	1	千葉県立柏高等学校	1	私立東京純心女子高等学校	1	私立立命館宇治高等学校	1
私立青森明の星高等学校	1	千葉県立柏南高等学校	1	私立八王子学園八王子高等学校	3	大阪府	2
岩手県	1	千葉県立佐倉高等学校	1	私立国立音楽大学附属高等学校	3	私立大阪星光学院高等学校	1
岩手県立不來方高等学校	1	千葉県立四街道高等学校	1	神奈川県	31	私立大阪信愛女学院高等学校	1
宮城県	6	千葉県立茂原高等学校	1	神奈川県立松陽高等学校	1	兵庫県	5
宮城県仙台第二高等学校	1	船橋市立船橋高等学校	1	神奈川県立横須賀高等学校	1	兵庫県立西宮高等学校	4
宮城県仙台向山高等学校	1	習志野市立習志野高等学校	1	神奈川県立鎌倉高等学校	1	兵庫県立三木高等学校	1
仙台市立仙台高等学校	1	千葉県立千葉大宮高等学校	1	神奈川県立湘南高等学校	1	岡山県	7
宮城県泉館山高等学校	1	千葉県立幕張総合高等学校	3	横浜市立金沢高等学校	1	岡山県立倉敷南高等学校	1
私立常盤木学園高等学校	2	私立日出園高等学校	1	横浜市立立戸塚高等学校	2	岡山県立岡山城東高等学校	4
山形県	3	私立国府台女子学院高等部	1	横浜市立横浜商業高等学校	1	私立山陽女子高等学校	1
山形県立山形北高等学校	2	私立八千代松陰高等学校	1	神奈川県立上矢部高等学校	1	私立明誠学院高等学校	1
山形県立鶴岡高等学校	1	私立東京学館高等学校	1	神奈川県立神奈川総合高等学校	4	広島県	2
福島県	3	私立市原中央高等学校	1	神奈川県立弥栄高等学校	5	広島県立三原高等学校	1
福島県立安達高等学校	1	私立聖徳大学附属女子高等学校	1	私立フェリス女学院高等学校	1	私立広島音楽高等学校	1
福島県立安積高等学校	1	私立流通経済大学付属柏高等学校	1	私立横浜女学院高等学校	1	山口県	1
福島県立安積黎明高等学校	1	東京都	100	私立横浜清風高等学校	1	山口県立徳山高等学校	1
茨城県	10	国立東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校	1	私立三浦学苑高等学校	2	高知県	2
茨城県立取手松陽高等学校	8	国立お茶の水女子大学附属高等学校	1	私立カリタス女子高等学校	1	高知県立高知西高等学校	1
私立鹿島学園高等学校	1	東京都立上野高等学校	1	私立洗足学園高等学校	2	高知県立岡豊高等学校	1
私立第一学院高等学校(高萩校)	1	東京都立小山台高等学校	1	私立北鎌倉女子学園高等学校	3	福岡県	2
栃木県	10	東京都立杉並高等学校	2	私立相模女子大学高等部	1	私立福岡女学院高等学校	2
栃木県立宇都宮南高等学校	1	東京都立高島高等学校	1	私立神奈川大学附属高等学校	1	長崎県	2
栃木県立栃木女子高等学校	1	東京都立豊島高等学校	1	新潟県	2	長崎県立長崎北陽台高等学校	1
栃木県立佐野高等学校	1	東京都立日本橋高等学校	1	私立立村上高等学校	1	私立活水高等学校	1
私立作新学院高等学校	1	東京都立八丈高等学校	1	新潟県立高田北城高等学校	1	熊本県	1
私立宇都宮短期大学附属高等学校	4	東京都立富士高等学校	1	山梨県	4	私立ルーテル学院高等学校	1
私立宇都宮海星女子学院高等学校	1	東京都立町田高等学校	1	山梨県立甲府西高等学校	1	大分県	1
私立足利短期大学附属高等学校	1	東京都立両国高等学校	1	私立山梨英和高等学校	1	私立大分高等学校	1
群馬県	8	東京都立晴海総合高等学校	1	私立甲斐清和高等学校	1	宮崎県	4
群馬県立前橋高等学校	1	東京都立総合芸術高等学校	1	私立山梨学院大学附属高等学校	8	長野県	5
群馬県立伊勢崎清明高等学校	1	私立共立女子高等学校	1	私立山崎立日向高等学校	1	宮崎県立高鍋高等学校	1
群馬県立太田高等学校	1	私立白百合学園高等学校	1	宮崎県立高鍋高等学校	2	宮崎県立都城ケ丘高等学校	1
群馬県立西邑楽高等学校	1	私立三輪田学園高等学校	1	宮崎県立都城西高等学校	1	宮崎県立都城西高等学校	1
高崎市立高崎経済大学附属高等学校	1	私立広尾学園高等学校	1	長野県赤穗高等学校	1	鹿児島県	2
私立東京農業大学第二高等学校	2	私立東海大学付属高輪台高等学校	1	長野県松本蟻ヶ崎高等学校	1	私立鹿児島情報高等学校	1
私立学芸館高等学校	1	私立東京女子学園高等学校	1	私立鹿児島情報高等学校	1	静岡県	6
埼玉県	34	私立普連士学園高等学校	1	静岡県立沼津西高等学校	1	高認・大検	3
埼玉県立熊谷女子高等学校	2	私立山脇学園高等学校	1	静岡県立清水南高等学校	2	高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定	3
埼玉県立春日部女子高等学校	1	私立桐朋女子高等学校	3	私立不二聖心女子学院高等学校	1	外国	4
埼玉県立越ヶ谷高等学校	1	私立東邦音楽大学附属東邦高等学校	2	私立日本大学三島高等学校	1	SUNHWA ARTS HIGH SCHOOL	1
さいたま市立浦和高等学校	1	私立岩倉高等学校	2	私立浜松学芸高等学校	1	東京韓国学校	2
さいたま市立大宮北高等学校	1	私立成立学園高等学校	1	愛知県	9	ハキメ高等プレユニバーシティ学校	1
埼玉県立松伏高等学校	3	私立東京成徳大学高等学校	1	愛知県立名古屋西高等学校	1	合計	316
埼玉県立伊奈学園総合高等学校	7	私立日本大学第一高等学校	1	愛知県立蒲郡東高等学校	1		
埼玉県立大宮光陵高等学校	9	私立江戸川女子高等学校	1	名古屋市立菊里高等学校	1		

2015年度 東京音楽大学奨学生

1 大学	2015年度 東京音楽大学奨学生
●特別特待奨学生(19名)	
1年 片山 栄 福田 麻子 石原 小春 八木 紅穂 松本 成夢 中間 奏莉 永井 優 吉永 優香 周防 亮介 久保 仁美 西本 葵 石田 湘次 川口 さくら 福田 俊一郎 山田 唯雄 保坂 静伶奈 船木 巧 福田 ひろみ 白井 菜々子	
器楽専攻(ピアノ演奏家コース・エクセレンス) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(オーボエ) 器楽専攻(クラリネット) 器楽専攻(ファゴット) 器楽専攻(トロンボーン) 器楽専攻(打楽器) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(ホルン) 器楽専攻(打楽器) 器楽専攻(ヴィオラ)2年編入 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(クラシックギター) 声楽専攻(声楽演奏家コース) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(コントラバス)	
2年 片山 栄 福田 麻子 石原 小春 八木 紅穂 松本 成夢 中間 奏莉 永井 優 吉永 優香 周防 亮介 久保 仁美 西本 葵 石田 湘次 川口 さくら 福田 俊一郎 山田 唯雄 保坂 静伶奈 船木 巧 福田 ひろみ 白井 菜々子	
器楽専攻(ピアノ演奏家コース・エクセレンス) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(オーボエ) 器楽専攻(クラリネット) 器楽専攻(ファゴット) 器楽専攻(トロンボーン) 器楽専攻(打楽器) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(ホルン) 器楽専攻(打楽器) 器楽専攻(ヴィオラ)2年編入 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(クラシックギター) 声楽専攻(声楽演奏家コース) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(コントラバス)	
3年 片山 栄 福田 麻子 石原 小春 八木 紅穂 松本 成夢 中間 奏莉 永井 優 吉永 優香 周防 亮介 久保 仁美 西本 葵 石田 湘次 川口 さくら 福田 俊一郎 山田 唯雄 保坂 静伶奈 船木 巧 福田 ひろみ 白井 菜々子	
器楽専攻(ピアノ演奏家コース・エクセレンス) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(オーボエ) 器楽専攻(クラリネット) 器楽専攻(ファゴット) 器楽専攻(トロンボーン) 器楽専攻(打楽器) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(ホルン) 器楽専攻(打楽器) 器楽専攻(ヴィオラ)2年編入 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(クラシックギター) 声楽専攻(声楽演奏家コース) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(コントラバス)	
4年 片山 栄 福田 麻子 石原 小春 八木 紅穂 松本 成夢 中間 奏莉 永井 優 吉永 優香 周防 亮介 久保 仁美 西本 葵 石田 湘次 川口 さくら 福田 俊一郎 山田 唯雄 保坂 静伶奈 船木 巧 福田 ひろみ 白井 菜々子	
器楽専攻(ピアノ演奏家コース・エクセレンス) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(オーボエ) 器楽専攻(クラリネット) 器楽専攻(ファゴット) 器楽専攻(トロンボーン) 器楽専攻(打楽器) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(ホルン) 器楽専攻(打楽器) 器楽専攻(ヴィオラ)2年編入 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(クラシックギター) 声楽専攻(声楽演奏家コース) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(コントラバス)	
●給費奨学生(準特別:1名 甲種:4名)	
1年 朴 賢載 田代 櫻 石岡 千弘 閑口 純明 河内 春香	
音楽専攻(チェロ) 音楽専攻(エレクトン) 音楽専攻(ピアノ) 音楽専攻(声楽) 音楽専攻(音楽学)	
●付属高等学校	
●特別特待奨学生(8名)	
1年 太田 紗音 丸山 風乃 服部 百音 川内 愛 藤田 真央 関 朋岳 清水 伶 辻 彩奈	
器楽専攻(ピアノ演奏家コース・エクセレンス) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(ユーフォニアム) 器楽専攻(ピアノ演奏家コース・エクセレンス) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(ヴァイオリン)	
●給費入学奨学生(乙種:2名)	
1年 浦井 優穂 下岡 莘々子	
器楽専攻(ピアノ演奏家コース) 器楽専攻(ヴァイオリン)	
●特待奨学生(甲種:2名 乙種:3名)	
2年 佐川 和冴 近藤 花愛 園田 貞家 滝澤 みのり 乙種 伊舟城 歩生	
器楽専攻(ピアノ演奏家コース) 器楽専攻(ヴァイオリン) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(フルート) 器楽専攻(ピアノ演奏家コース)	
●モーツアルテウム・サマー・アカデミー(8名)	
大学2年 三田 悠 大学3年 藤瀬 実沙子 修士1年 片田 愛理 修士2年 児玉 千沙子 修士2年 中西 恵子 博士2年 溝口 菲 博士2年 山本 澄奈 博士2年 関口 純明	

